

## 法務大臣表彰

保護司は、法務大臣の委嘱を受け、犯罪や非行をした人など、保護観察を受けていた人の更生を支える活動を行っています。また、人の立ち直りを支える「更生保護」は、国と民間の人びとの連携が必要であり、して大切な役割を担っています。

この保護司を委嘱されて以来、「更生保護」に功績のあつた方々として、佐藤吉寛さん（踏切2区）と佐々木勝男さんが、法務大臣表彰を授与されました。

佐々木 勝男さん  
(畠)佐藤 吉寛さん  
(踏切2区)

## 児童にクリスマスプレゼント

## ～わらび座観劇会（上郷地区地域振興協議会主催）～

12月21日、上郷小学校を会場に、劇団わらび座によるミュージカル「シンドバッドの冒険」が上演され、児童と市民ら約130人が、ハラハラ・ドキドキの冒険の旅を楽しみました。これは、上郷地区地域振興協議会主催により実施され、昨年に引き続き、劇団わらび座によるミュージカルが披露されました。

児童にとって、一足はやいクリスマスプレゼントとなり、「歌や踊りが素晴らしかった」「夢をもつことの大切さが分かった。主人公の夢が叶って良かった」などの感想が聞かれました。



主人公と一緒に冒険の旅へ！

## 年越し・お正月は稲倉そばで！

## ～横岡稲倉そば生産組合・そば打ち体験～

年の瀬の12月29日、横岡自治会館で横岡稲倉そばのそば打ち体験が行われました。

横岡稲倉そば生産組合（代表・斎藤喜久男氏）が、年越しとお正月に食べるそばを自分の手で打ってみてほしいと企画し実施。参加者の多くが家族連れで、慣れない手つきながらも協力しながらそばを打ち、スキンシップをはかる姿も見られ大いに賑わいました。

横岡稲倉そばは同地区で栽培されたそばの実を自家製粉した十割そば。コシが強く、鳥海山の自然の恵みを堪能できると評判のようです。



斎藤喜久男さんに見守られ、真剣にそばを打つ兄弟

長寿祝状と祝金を贈呈された  
池田サカエさん（写真前列右）

**にかほ市職員人事異動**  
※1月1日付け

【建設課主査管理班】佐々木恵子（前観光振興課）

1月5日、池田サカエさん（小国）が100歳の誕生日を迎えた。長寿祝状と祝金（30万円）が贈呈されました。自宅で親族から盛大に祝福された池田さんは、「お祝いしていただき、どうもありがとうございました」とございました。「元気にお礼の言葉を述べられました。どうぞこれからもお元気で末永くお過ごしください。

100歳  
長寿

おめでとうございます

池田 サカエさん



かしわ手に新年への期待を込めて

## 穏やかに1年がスタート

## ～初詣～

大晦日から元旦にかけては雪も降らず、風も無く穏やかな年越しとなりました。

新年を迎えた金浦山神社では、鳥居をくぐると石段参道や灯籠が蠟燭のほのかな灯りに照らされており、厳かな雰囲気のなか、家族連れや友人同士などたくさんの方が初詣に訪れました。大きな鈴を仲良く揺らす家族や、入学試験を控えて合格祈願のお守りを手にする受験生など、新たな年を迎えた喜びや期待を胸にはづらつとしている姿が見られました。

これから始まる1年が良い年になりますように。

## 豊作を祈願して、飲む！飲む！

## ～関地区・酒飲み占い～

2017年元旦、関地区・諏訪神社で恒例の正月行事、「酒飲み占い」が行われました。

関地区を町村、奥川村、立石の3つに分け、代表2人が清酒を飲み比べ、一番多く飲んだ集落の稻が大豊作になるとされる一風変わった作占い行事。この日、選ばれた6人の精鋭の中には、朱塗りの大杯に注がれた清酒を豪快に飲み干す酒豪もいれば、あまりの量に苦笑いしながらも飲み続ける方の姿も見られました。

そして、飲み比べ2周目となった延長戦の結果、町村が大豊作、立石が豊作、奥川村が平年作となりました。



若者だからって負けられない！…でも、元旦からきつい。